

## 【概要と目的】

先導性の高い住宅・建築物の省エネ・省CO2プロジェクトについて民間等から提案を募り、支援を行う

事業の成果等を広く公表することで、取組の広がりや社会全体の意識啓発に寄与することを期待

## 【省エネ・省CO2の実現性に優れたリーディングプロジェクトのイメージ】

先導技術の一例

建築物	住宅
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ パーソナル空調、照明の可変・ゾーニング制御等の <b>ウェルネス空間の創出</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 地域の卓越風の最適利用による <b>省エネ化</b></li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 熱・電力融通、エリア熱回収等の <b>広域でのエネルギーマネジメント</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <b>高い断熱性能</b>による省エネ化</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 避難者受け入れ等の <b>BCP・LCPの拠点の整備</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 太陽光発電と蓄電池の併用による <b>レジリエンス性の向上</b></li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 生ゴミ発電、井水HP等の <b>未利用エネルギーの活用</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ HEMSによる <b>エネルギー消費の最適制御</b></li> </ul>

## 【対象となる事業】

	建築物(非住宅)		住宅		
	一般	中小規模建築物	一般(共同、戸建)	LCCM住宅(共同)	分譲住宅TR事業者
新築	○	○	○	○	○
改修	○	—	○	—	—

省CO2に係るマネジメントシステムの整備や技術の検証事業も対象

## 【補助額・スケジュール等】

<補助対象> 設計費、建設工事費等のうち、先導的と評価された部分

<補助率> 補助対象工事の1/2 等

<限度額> 原則5億円/プロジェクト 等

<事業期間> 採択年度を含め原則4年以内に完了

「先進性」と「普及・波及性」を兼ね備えたプロジェクトを先導的と評価



「まちづくり等への面的な広がり」「非常時のエネルギー自立」「被災地における復興」「地方都市での技術の普及」等に資するプロジェクトを積極的に評価

※過去の採択事例や技術の詳細、Q&A等は、建築研究所のHPに掲載しております。

<https://www.kenken.go.jp/shouco2/>

検索 サステナブル 省CO2